



国史跡妻木晩田遺跡

第36次発掘調査

～妻木新山地区2区南側斜面部の調査成果～

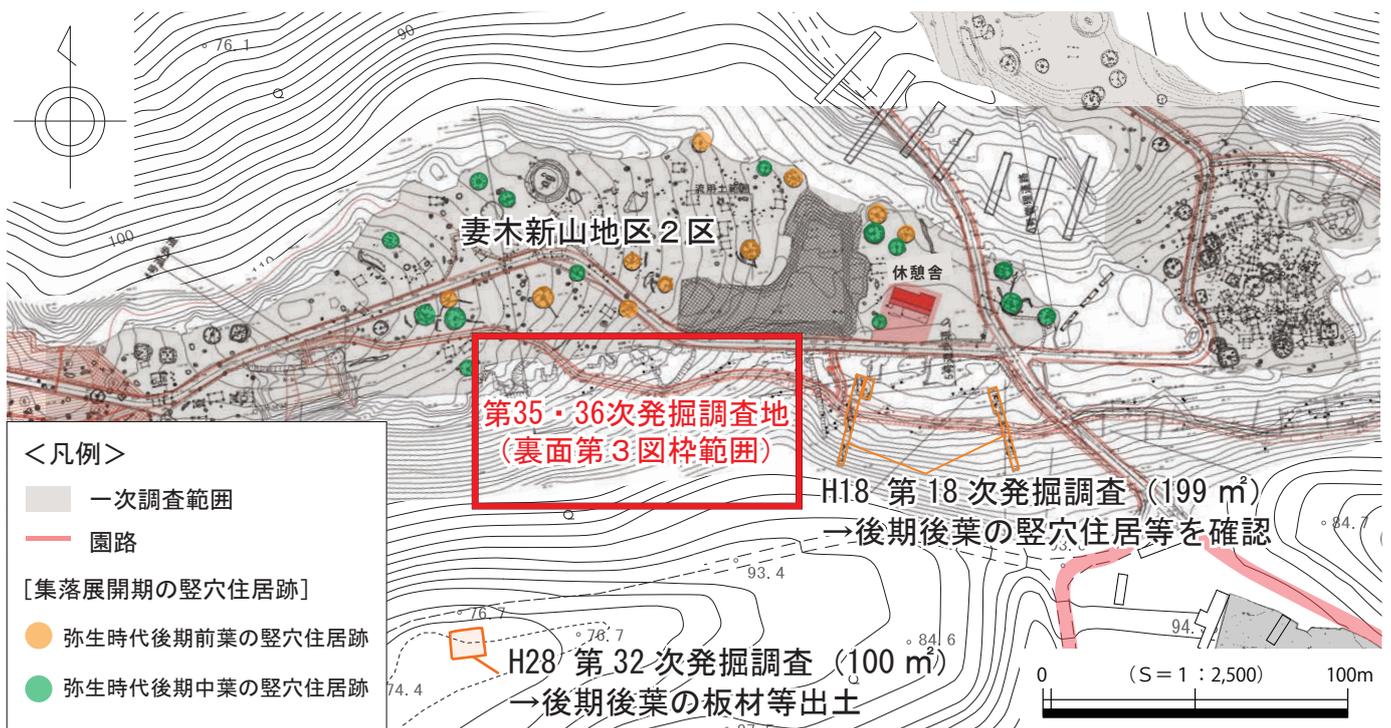
鳥取県立むきばんだ史跡公園では、妻木晩田遺跡の実態を解明するため、計画的に調査を行っています。令和元年度からは、妻木晩田遺跡の集落出現期（弥生時代中期後葉<紀元前1世紀～紀元1世紀前半頃>）～展開期（弥生時代後期前葉～中葉<1世紀後半～2世紀前半頃>）の集落像解明を調査課題として、調査を実施しています。

今回の調査地、妻木新山地区では、第1次発掘調査の際に丘陵上の平坦面が調査され、妻木晩田ムラの集落展開期の竪穴住居跡などが多数発見されました。しかし、丘陵の傾斜変換線付近から斜面部にかけてはほとんど調査がされておらず、弥生時代に妻木晩田の丘陵全体をどのように利用していたのかについては把握できていません。

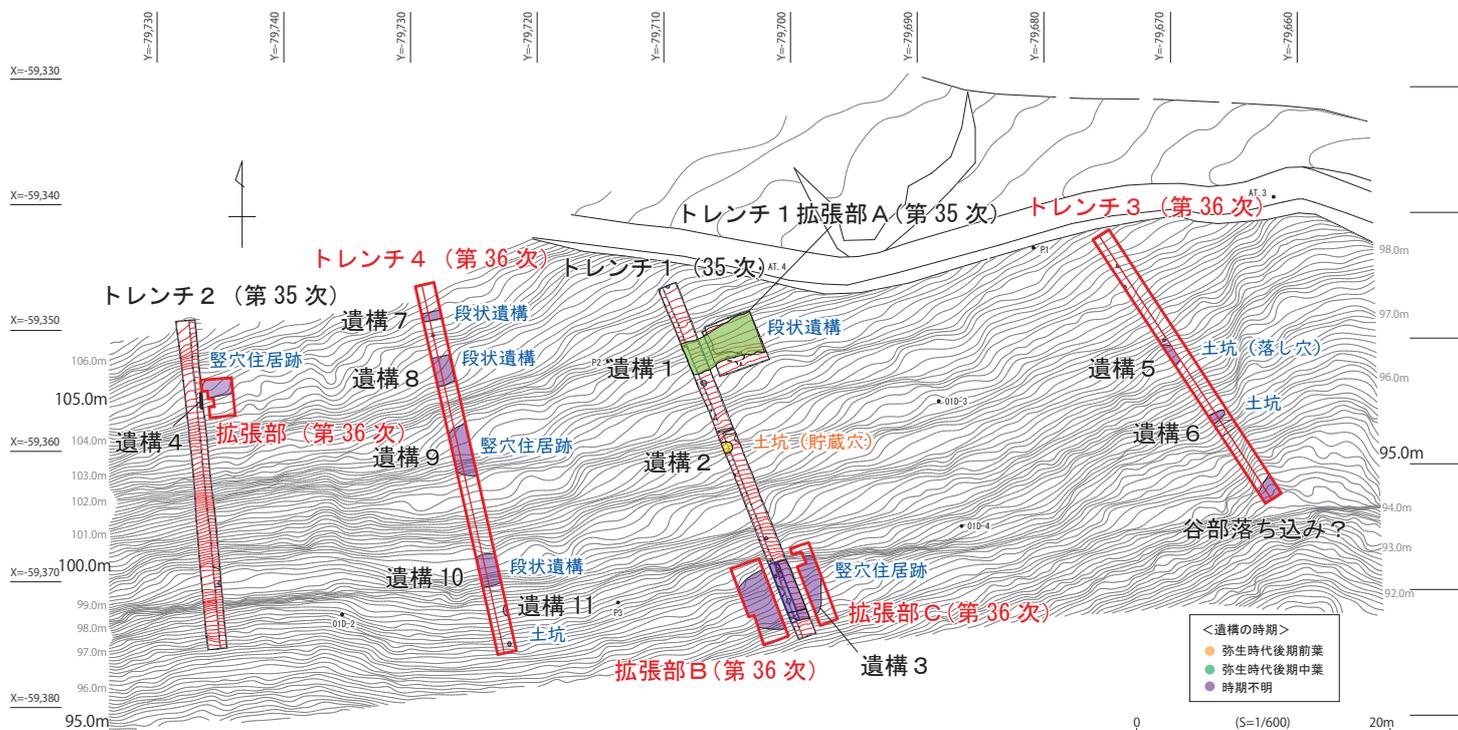
第36次発掘調査は、第35次発掘調査に引き続いて妻木新山地区2区南側斜面部を調査対象とし、8月24日から開始しました。調査の結果、竪穴住居跡など大型の遺構が複数見つかり、第35次調査の遺構と合わせて斜面の中ほどまで多くの遺構が分布することがわかりました。



第1図 史跡妻木晩田遺跡範囲及び調査地位置図



第2図 妻木新山地区過年度調査範囲及び第35・36次発掘調査地位置図



第3図 史跡妻木晩田遺跡第35・36次発掘調査トレンチ位置図



写真1 トレンチ1 遺構3検出状況



写真2 トレンチ3 遺構5



写真3 トレンチ4



写真3 トレンチ4 遺構7



写真4 トレンチ4 遺構9



鳥取県立むきばんだ史跡公園

〒689-3324 鳥取県西伯郡大山町妻木1115 - 4

電話 0859 - 37 - 4000 / ファクシミリ 0859 - 37 - 4001

史跡公園ホームページ <https://www.pref.tottori.lg.jp/mukibanda/>

史跡公園Facebook <https://www.facebook.com/Mukibanda/>